

法 学 第 233 号  
平成 28 年 5 月 27 日

各 私 立 学 校 長 様  
(中・高)

岩手県総務部法務学事課私学・情報公開課長

平成 28 年度産業・情報技術等指導者養成研修の実施について

このことについて、別添のとおり通知がありましたので、お知らせします。

なお、受講を希望される場合は、別紙「推薦名簿」に必要事項を記入のうえ、平成 28 年 6 月 15 日（水）までに当課あて提出願います。

また、期限までに提出がない場合は、希望なしとして取り扱うことを申し添えます。

【担当】私学振興担当 中村

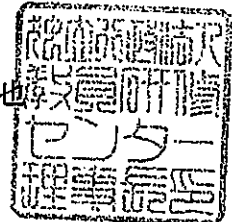
電話 019-629-5041 FAX019-629-5049

メールアドレス: AH0007@pref.iwate.jp

独教事教第47号  
平成28年5月17日

各 都 道 府 県 知 事  
殿  
附属学校を置く各国立大学法人の長

独立行政法人教員研修センター  
理事長 高岡 信也



(印影印刷)

平成28年度産業・情報技術等指導者養成研修の実施について (依頼)

日頃より、独立行政法人教員研修センターの研修事業にご協力いただき、誠にありがとうございます。

当センターでは、標記研修を別添1の実施要項に基づき実施します。

ついては、受講者の推薦がある場合は、別添の実施要項中「5 受講者(3) 推薦手続」によらず、別紙2「推薦名簿」を平成28年6月22日(水)までに、電子メールにて、事業部教育課題研修課あてにご提出ください。実施要項、推薦名簿等は、当センターホームページ (<http://www.nctd.go.jp/>) よりダウンロード可能となっております。

また、本研修の受講者が、研修終了後、受講した研修内容をそれぞれの地域、学校において、適切な方法により幅広く還元していただくよう、格段のご配慮をよろしく願います。

参考までに、研修日程表を別添2のとおり添付します。

【本件連絡先】

独立行政法人教員研修センター

事業部 教育課題研修課 教育課題第一グループ (河田、数見)

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-1-2

学術総合センター11階

TEL 03-4212-8460 (ダイヤル) FAX 03-4212-8466

E-mail kyouiku1-1@nctd.go.jp



## 平成28年度産業・情報技術等指導者養成研修実施要項

### 1 目的

本研修は、学校における実習等の授業の質の向上を図るため、急速に発展・進歩する産業技術、情報技術等について、情報化・技術革新その他社会情勢の変化に適切に対応した最新の知識・技術を習得させ、受講者が各地域で行われる研修の講師等や各学校への指導・助言等を行うことを目的としている。

### 2 主催 独立行政法人教員研修センター

### 3 共催 文部科学省、教育関係団体、大学等（別紙1のとおり）

### 4 教科、実施期間、定員、実施場所、研修内容等 別紙1のとおり

### 5 受講者

#### (1) 受講資格

都道府県・指定都市・中核市教育委員会の指導主事及び教育センターの研修担当指導主事並びにそれに準じる者  
高等学校、中等教育学校又は中学校で産業教育を担当する教諭等

#### (2) 推薦人数

受講定員は、別紙1のとおりとする。ただし、定員を超える推薦があった場合でも受講が可能なので、積極的な推薦を行うよう努めること。

#### (3) 推薦手続

各都道府県、指定都市教育委員会において推薦者を取りまとめ、「インターネット受講者推薦登録システム」により、平成28年6月22日(水)までに推薦を行う。

#### (4) 受講者の決定

受講者については、各都道府県、指定都市教育委員会からの推薦に基づき、当センターが決定し通知する。

なお、受講者は原則として推薦のあったとおり決定するが、推薦状況によっては当センターにおいて調整を行う場合がある。

## 6 経費

本研修に係る経費については、受講者一人当たり別紙1に定める「受講費限度額」の範囲内において派遣者が負担するものとする。

「受講費」の支払額及び支払い方法については、受講者の決定通知後(例年、研修実施後、約2～3か月めど)、別途当センターより通知する。

※詳細は、別紙2「推薦名簿」の「記入上の注意」(3)を参照のこと。

## 7 研修成果の報告

受講者は、研修終了後1か月以内に、研修により得られた成果等に関する報告書(研修成果報告書:別紙様式1)を一部ずつ教育委員会(又は国立大学法人等)及び、当センターに提出する。

## 8 その他

- (1) 所定の課程を修了した者には、修了証書を授与する。
- (2) 本研修終了後、受講者アンケート等を行う。

平成28年度 産業・情報技術等指導者養成研修

(別紙1)

教科 [研修分野]	講習 番号	定員	実施期間	主な実施場所	研修テーマ	研修内容	実施団体	受講費 限度額	
高等学校	農業	20	8月1日(月) ～5日(金)	クリエート浜松 (静岡県浜松 市)	生物活用及びグリーンライフに 関する講義と実習	生物活用及びグリーンライフに関する理論、交流活動及びグリーンライフ活動に関するプログラム作成や評価方法などの講義や実習を通して、指導力を高めることを目指した研修	特定非営利活動法人 しずおかユニバーサ ル 園芸ネットワーク	52,700	
	工業	20	8月23日(火) ～27日(土)	金沢工業大学 (石川県野々市 市)	教科「工業」における授業改善に 関する講義と演習 ～工業科におけるPBL実践法 ～	高等学校学習指導要領の教科「工業」の各科目について、生徒が課題の発見・解決に向けて主体的・協働的に学ぶような授業の改善にむけて、講義や演習を通して、指導力を高めることを目指した研修	金沢工業大学	49,500	
	商業	40	8月1日(月) ～5日(金)	千葉商科大学 (千葉県市川 市)	アクティブ・ラーニングの視点を 踏まえた教科「商業」における授 業改善に関する講義と実習	授業改善の実践事例、教科「商業」の指導内容・指導方法及び商業教育の充実に関する講義、演習、討論を通して、指導力を高めることを目指した研修	千葉商科大学	24,700	
	家庭	20	7月26日(火) ～29日(金)	全国高等学校 長協会家庭部 会 (東京都千代 田区)	社会の変化に対応した衣食住、 ヒューマンサービス等の生活産 業に関する講義と実習	衣食住、保育などのヒューマンサービスに関わる生活産業の最新情報や消費者教育の推進に向けた講義、実習などを通して、家庭科の指導力を高めることを目指した研修	全国高等学校長協会 家庭部会	28,200	
	情報	20	8月1日(月) ～5日(金)	千葉商科大学 (千葉県市川 市)	ネットワーク・プログラミング・Web アプリケーション等に関する講義 と実習	実習を通して、ネットワークの基礎・応用、Webサーバの構築とHTML、プログラミングツール、データベースの構築、Webアプリケーション等に関する基礎的な知識・技術の習得を目指した研修	千葉商科大学	70,200	
	福祉	30	8月17日(水) ～19日(金)	名古屋立西 陵高等学校 (名古屋市中 西区)	実践的介護の知識及び技能の 向上を図るための講習 (教員介 護知識技能講習)	介護の知識及び技術の向上を図り、科目「生活支援技術」の指導方法、展開方法の向上を図り、教員の資質向上を目指した研修 (教員介護知識技能講習の内容を含む。)	全国福祉高等学校長 会	8,800	
	技術 ・ 家庭 (技術)	I-1	20	7月25日(月) ～29日(金)	宮城教育大学 (仙台市青葉 区)	これからの日本を支える人材の 育成を目指した技術分野の指導 と評価	これからの日本を支える人材に必要な、「情報」「生物育成」「材料・加工」等のテクノロジーに関する知識・技能を習得させるとともに、それを適切に活用できる能力を育成するための指導と評価に関する研修	国立大学法人 宮城教育大学	41,800
	技術 ・ 家庭 (家庭)	J-1	20	8月1日(月) ～4日(木)	横浜国立大学 (横浜市保土ヶ 谷区)	技術・家庭科における食育、幼 児理解に関する講義と実習	技術・家庭科における食育、幼児理解に関する講義と実習などを通して、専門的な知識及び技術の習得と指導力の向上を目指す研修	国立大学法人 横浜国立大学	18,900

平成28年度産業・情報技術等指導者養成研修 推薦名簿

都道府県市・国立大学  
・学校名等 (注1)

教科名  
(注2)

推薦順位	フリガナ 氏名	年齢・性別等 (H28.4.1現在)		受講予定者所属先等		請求書送付先 (注3)		備考
		年齢	性別	所属名称	〒	経費負担区分	請求書送付先	
		生年月日		〒		請求書送付先住所		
		職種		所在地		請求書送付先所属		
		担当教科		TEL		請求書送付先担当者		
		教職歴				請求書宛名		
		年齢		所属名称		経費負担区分		
		性別		〒		請求書送付先		
		生年月日		所在地		請求書送付先住所		
		職種		TEL		請求書送付先所属		
		担当教科				請求書送付先担当者		
		教職歴				請求書宛名		
		年齢		所属名称		経費負担区分		
		性別		〒		請求書送付先		
		生年月日		所在地		請求書送付先住所		
		職種		TEL		請求書送付先所属		
		担当教科				請求書送付先担当者		
		教職歴				請求書宛名		

記入上の注意

(注1) 「都道府県市・国立大学・学校名等」の欄には受講者の推薦とりまとめを行う都道府県、政令指定都市及び国立大学、私立学校名等を記入してください。

(注2) 各教科ごとに別業としてください。

(注3) 「経費負担区分」の欄には、公費、参加者個人またはその他具体的に入力してください。「請求書送付先」として入力された宛先に、後日(例年研修実施後2~3か月めど)、センターから請求書を送付します。なお、経費負担区分が「参加者個人」の場合は同左の受講者所属先住所に送付するため、記入不要です。

担当者氏名	所属郵便番号
フリガナ	所属所在地
所属電話番号	所属名称
所属FAX	e-mailアドレス

※この名簿は、本研修への受講者推薦に際し、使用するものであり、それ以外の目的で使用しません

平成 2 8 年 度  
産 業 ・ 情 報 技 術 等 指 導 者 養 成 研 修  
研 修 成 果 報 告 書

都道府県・市・国立学校名

---

所 属 学 校 名 職 名	
氏 名	
研 修 教 科 及 び 研 修 番 号	
受 講 者 番 号	
研 修 期 間	平 成 年 月 日 ~ 平 成 年 月 日
研 修 内 容 ・ 成 果	※ 研 修 参 加 者 が 作 成 し た 報 告 書 等 で も 可

(別添2)

# 研 修 日 程 表

〔高等学校〕 A - 1 )  
〔農業〕 B - 1 )  
〔工業〕 C - 1 )  
〔商業〕 E - 1 )  
〔家庭〕 G - 1 )  
〔情報〕 H - 1 )  
〔福祉〕 H - 1 )

〔中学校〕 I - 1 )  
〔技術〕 J - 1 )  
〔家庭〕 J - 1 )

※ 添付した各研修の研修日程表については、5月16日現在のものであり、今後変更になる場合があります。



(別紙様式1)

## 平成28年度産業・情報技術等指導者養成研修日程

(農業, A-1)

団体名 特定非営利法人 しずおかユニバーサル園芸ネットワーク

日 時	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	12:30	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
8月1日 (月)			開 講 式	【研究協議】 自己紹介・交流プロ グラム紹介 (久保田・1)	【演習】 (久保田・1)	昼休み	【講義】 新しい農業の可能性 (加藤・2)	【講義】 生物活用・グリーンラ イフの意義と動向 (田畑・2)	【演習】 交流プログラム指導案 (久保田・2)		諸 連 絡
8月2日 (火)			【講義】 プロジェクトマネジメントについて (久保田・1.5)	【講義】 交流活動の運営と評価 (久保田・1.5)	昼休み	【講義】 交流プロジェクトの計画 (久保田・2)	【講義】 交流プログラム指導案 (久保田・2)	【演習】 交流プログラム指導案 (久保田・2)		諸 連 絡	
8月3日 (水)			【講義】 園芸の特性と活用 (豊田正博・2)	【講義】 6次産業化の実際 (伊藤・1)	昼休み	【講義】 農産物のブランド化とは (岩崎・2)	【講義】 農産物のブランド化とは (岩崎・2)	【講義】 地域資源の活用 (稲垣・2)		諸 連 絡	
8月4日 (木)			【講義】 グリーンツーリズムについて (豊田由美・1.5)	【実習】 観光農園の実際 (スマイルベリー・1.5)	昼休み・移動	【講義】 農業生産法人の可能性 (鈴木・2)	【実習】 ユニバーサル農業 の実際 (京丸園・1.5)	【実習】 ユニバーサル農業 の実際 (京丸園・1.5)		諸 連 絡	
8月5日 (金)			【講義】 生物活用・グリーンライフの可能性 (久保田・2)	【演習】 新たな授業の視点 (久保田・1)	閉 講 式						諸 連 絡

実施会場： クリエイト浜松、京丸園、スマイルベリー (静岡県浜松市)

(別紙様式 I)

平成 28 年度 産業・情報技術等指導者養成研修日程

(工業：B-1)

団体名： 金沢工業大学

時 限	1 時 限 8:40～10:10	休 憩	2 時 限 10:30～12:00	休 憩	3 時 限 13:00～14:30	休 憩	4 時 限 14:50～16:20	自主活動時間 16:40～18:00
日 時	8:40 9:00 10:00	12:00 13:00	15:00 16:00	17:00 18:00				
8 月 23 日 (火)	開講式 オリエン テーション 約 20 分	休 憩	(講義) PBL 概論 PBL 教育と技術者倫理	休 憩	(講義) プロジェクトデザイン教育① 金沢工業大学の PBL 教育	休 憩	(講義・演習) プロジェクト活動 I ①	
8 月 24 日 (水)	(講義・演習) プロジェクト活動 I ②	休 憩	(講義・演習) プロジェクト活動 I ③	休 憩	(講義・演習) プロジェクト活動 I ④	休 憩	(講義・演習) プロジェクト活動 I ⑤	
8 月 25 日 (木)	(講義・演習) プロジェクト活動 II ①	休 憩	(講義・演習) プロジェクト活動 II ②	休 憩	(講義・演習) プロジェクト活動 II ③	休 憩	(講義・演習) プロジェクト活動 II ④	
8 月 26 日 (金)	(講義・演習) プロジェクト活動 II ⑤	休 憩	(講義・演習) プロジェクト活動 II ⑥	休 憩	(講義・演習) プロジェクト活動 III ①	休 憩	(講義・演習) プロジェクト活動 III ②	
8 月 27 日 (土)	(講義・演習) プロジェクト活動 III ③	休 憩	(討 議) プロジェクトデザイン教育② 受講者と講師陣による 意見交換とまとめ	閉講式 12:00 ～12:40	プロジェクト活動 I: テーマの発見・気づきに至る、情報収集・分析を通してのテーマの絞り込み活動を体験し、その 難しさを体験。 プロジェクト活動 II: 取り組む内容が具体的にになった段階のプロジェクトテーマから、コンセプトを示す何らか のモノを試作し、外部アピールまでを体験。 プロジェクト活動 III: 工業高校で適用する場面の評価方法について、ルーブリックを作成し相互に評価を体験。			

実施会場： 金沢工業大学扇が丘キャンパス (石川県野々市市)

(別紙様式1)

平成28年度産業・情報技術者等指導者養成研修日程

(商業、C-1)

団体名：千葉商科大学

日時	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
8月1日 (月)	1限(9:00~10:30)	9:30受付 10:00開始 閉会式	2限(10:40~12:10) 西村先生	3限(13:10~14:40) ファシリテーション能力の向上② (未定)	4限(14:50~16:20) ファシリテーション能力の向上③ (未定)	5限(16:30~18:00) 近藤説明 グループ活動① 【自己紹介・振り返り】	休	休	休
8月2日 (火)	ワークショップ・デザイン (未定) 90分	商業教育の課題 【ワールド・カフェ実践】 (近藤) 90分 テーマについてワールド・カフェ形式で話し合い	グループ活動② (石井) 60分	グループ活動③ (石井) 60分	グループ活動④ (石井) 60分	グループ活動⑤ (石井) 60分	休	休	休
8月3日 (水)	商業高校におけるケースメソッドの利用 【ケースメソッド実践】 (小川) 90分	商業高校におけるケースメソッドの利用 【ケースメソッド実践】 (小川) 90分	グループ活動⑥ (小川) 90分	グループ活動⑦ (小川) 90分	グループ活動⑧ (小川) 90分	グループ活動⑨ (小川) 90分	休	休	休
8月4日 (木)	【会計分野】 会計教育 (未定) 90分	ケーススタディを取り入れた財務諸表分析の指導① 【実践事例など】 (千葉) 90分	グループ活動⑩ (千葉) 90分	グループ活動⑪ (千葉) 90分	グループ活動⑫ (千葉) 90分	グループ活動⑬ (千葉) 90分	休	休	休
8月5日 (金)	商業教育の課題とその解決策 【ワールド・カフェ実践】 (近藤) 90分 テーマについてワールド・カフェ形式で話し合い	グループ活動⑭ 【教材研究】 授業案の作成 90分	グループ発表 【教材研究】 授業案の発表 60分	グループ発表 【教材研究】 授業案の発表 60分	グループ発表 【教材研究】 授業案の発表 60分	グループ発表 【教材研究】 授業案の発表 60分	休	休	休

表施会場：千葉商科大学

平成28年度 産業・情報技術等指導者養成研修日程 E-1

全国高等学校長協会家庭部会

月日(曜)	午前1(9時30分～11時)		午前2(11時～12時30分)		午後1(13時30分～15時00分)		午後2(午後15時00分～16時30分)		実施会場
	9:30	10:00	11:00	12:30	13:30	15:00	16:00		
7月26日 (火)	【開講式】 文部科学省教科調査官 市毛 祐子	【講義】 「家庭科における 授業改善の視点」 文部科学省委託事業 「ファッション産業人材育成 高校連携プロジェクト ～感性向上に向けての カリキュラム開発」 文化服装学院 生涯学習部 部長付 井手口 和子	【講義】 「暮らしと地域に関わる家庭科教育の実践」 (仮) 元校長 門脇 千里	【講義】 授業実践事例 「被服における技術の定着を図る指導の工夫」 岐阜県立岐阜城北高等学校 教諭 今井 明世	【講義】 「消費者市民を育む消費者教育の実践について」 消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美	全国高等学校長協会 家庭部会事務局 会議室(千代田区)			
7月27日 (水)	【講義】 「ファッション業 界の動向につ いて」 文化服装学院 キャリア支援 室 室長補佐 池田 衛	【講義・見学】 文部科学省委託事業 「ファッション産業人材育成 高校連携プロジェクト ～感性向上に向けての カリキュラム開発」 文化服装学院 生涯学習部 部長付 井手口 和子	【講義】 「産業革命×教育革命—世界が注目！ 復活する「メイド・イン・ジャパン」と 今、教師と生徒に求められる情報受発信力」 日本初ものづくり提言プロジェクト発起人 久米繊維工業(株) 取締役会長 一社) 葛田区観光協会 理事 明治大学商学部 講師 久米 信行	【講義・実習】 「個性を引き出し、発想力、思考力、表現力を育てる造形教育」 文化服装学院 生涯学習部 生涯学習・通信教育指導主事 丸山 晴美	文化服装学院 (渋谷区)				
7月28日 (木)	【講義】 「現代の食生活の課題やトレンド、フードビジネス等について」 東京誠心調理師専門学校 講師 竹森 美佐子	【実習】 「おいしさの科学と調理」 東京誠心調理師専門学校 講師 鈴木 歩	【講義・演習】 「盛り付けの基本知識」 東京誠心調理師専門学校 講師 齋藤 利昭	【講義・演習】 「盛り付けの実践」 「施設見学」 東京誠心調理師専門学校 講師 齋藤 利昭	東京誠心 調理師専門学校 (大田区)				
7月29日 (金)	【講義】 「幼児を取り巻く環境の現状と保育の課題」 聖徳大学大学院 教授 篠原 孝子	【演習】 「発達に応じたかかわりを考える」 聖徳大学大学院 教授 篠原 孝子	【講義】 「暮らしを楽しむ住まいの工夫」 公益社団法人インテリア産業協会 資格制度検討委員会委員 日本女子大学家政学部住居学科 文化学園大学造形学部デザイン・造形学科 非常勤講師 三井のリフォーム住生活研究所 所長 西田 恭子	【開講式】	全国高等学校長協会 家庭部会事務局 会議室(千代田区)				

(別紙様式1)

### 平成28年度産業・情報技術等指導者養成研修日程

団体名:千葉商科大学

(情報,G-1)

日 時	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
8月1日(月)		受付	開講式	講義 (永井)	ファシリテーション能力の向上 (未定)	12:10~13:10 昼休み	ファシリテーション能力の向上 (未定)			[講義] 鹿野教科調査官	
8月2日(火)			プログラミング (三輪)	9:00~12:10 (休憩含)			プログラミングツール (橋爪)	13:10~18:00 (休憩含)			
8月3日(水)			ネットワークの基礎・応用 (SFC)	9:00~12:10 (休憩含)			Webサーバの構築・Webアプリケーション (SFC)	13:10~18:00 (休憩含)			
8月4日(木)			ダイナミックHTML (SFC)	9:00~12:10 (休憩含)			ダイナミックHTML (SFC)	13:10~18:00 (休憩含)		14:50~18:00 ダイナミックHTML実習 (グループによる作品制作)	
8月5日(金)			データベース (並木)	9:00~12:10 (休憩含)			情報教育の最近の 動向(山本)	13:10~14:40	~16:00 閉講式 (永井)		

実施会場:千葉商科大学

( 別紙1 )

平成28年度 教員介護知識技能講習 日程

団体名 全国福祉高等学校長会

日時	13:00 13:15		14:45 15:00	16:30
8月17日 (水)		開講式	介護技術① 移動・移乗の介助①	介護技術② 移動・移乗の介助②
日時	9:15	10:45 11:00	12:30 12:30	13:15 13:15
8月18日 (木)	講義・演習① 義肢装具の理解	講義② 当事者の思いを知る	昼休み	介護技術③ 歯科衛生・口腔ケア①
日時	10:00		12:00 12:00	12:45 12:45
8月19日 (金)		施設見学 ユニットケアの特徴(介護現場の現状と課題) 施設と学校の連携について(実習指導) 会場:名古屋市北区	昼休み	14:15
				14:30
				閉講式

実施会場:名古屋市立西陵高等学校(名古屋市西区)

(別紙様式1)

平成28年度産業・情報技術等指導者養成研修日程

(技術・家庭(技術), I-1)

団体名 宮城教育大学

日 時	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
7月25日 (月)	受付 9:00 -	開講式 9:30-9:50	(講義) 今後の社会を支える技術分野の在り方に関する中央教育審議会における一討を踏まえて 10:00-11:30	(実習) 材料加工(鉋の刃研ぎ治具・木材加工小作品の製作) 11:40-12:40	昼休み	(実習) 材料加工(鉋の刃研ぎ治具・木材加工小作品の製作) 13:30-15:00	(実習) 材料加工(鉋の刃研ぎ治具・木材加工小作品の製作) 15:10-17:10		
7月26日 (火)	(講義/実習) 新しいものづくり教材と技術科教育 9:00-10:30	(講義) 電気の基礎知識とLED 10:40-12:10	昼休み	(講義/実習) 省エネルギー照明としてのLEDの活用(1) 13:00-15:00	昼休み	(講義/実習) 省エネルギー照明としてのLEDの活用(2) 15:10-17:10			
7月27日 (水)	(講義/実習) ロボットを活用したコンピュータ制御学習(1) 9:00-10:30	(講義/実習) ロボットの活用したコンピュータ制御学習(2) 10:40-12:10	昼休み	(講義/実習) 往復スライダクランク機構の設計・製作と機構解析 13:00-14:30/14:40-16:10		(講義/実習) デジタル工作機械の教育利用(3Dプリンタほか) 16:20-17:20			
7月28日 (木)	(講義) 生物育成分野の目的・作物栽培技術の基礎 9:00-10:30	(実習) 作物の管理方法(圃場作物の観察と管理実習) 10:40-12:10	昼休み	(実習) 養液栽培の体験 13:00-15:00		(実習) 作物バイオテク実験室の見学と簡単な実験 15:10-17:10			
7月29日 (金)	(講義) システム的な授業設計 9:00-10:30	(講義/実習) 技術科に求められるプログラミング教育 10:40-12:10	昼休み	(講義/実習) ものづくりとしてのプログラミング(3) 13:00-14:30		(講義/実習) ロボットを活用した制御学 14:40-15:40	閉講式 15:50-16:20		

実施会場：宮城教育大学(宮城県仙台市)

(別紙様式1)

# 平成28年度産業・情報技術等指導者養成研修日程

(技術・家庭：J-1)

団体名：横浜国立大学

日時	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
8月1日 (月)		開講式 10:00 開会 10:02 挨拶 10:12 閉会 受付	(講義)「技術・家庭科(家庭分野)における食育・幼児理解に関する指導の充実」 (担当)筒井恭子(文部科学省初等中等教育局教科調査官) 教育文化ホール 中集会室 10:35-12:00	昼食	(報告)「技術・家庭科(家庭分野)における食及び幼児に関する指導の実践事例」20分×2人、質疑応答30分 (担当)大川美子(宇都宮市立陽西中学校教諭) 今北恵子(神戸市立湊翔楠中学校教諭) (講義)「3学年間を見通した指導計画」 (担当)筒井恭子(文部科学省初等中等教育局教科調査官) 教育文化ホール 中集会室 13:00-16:00		(講義)「幼児の観察・触れ合い活動のまとめと発表」 (担当)園田菜摘(横浜国立大学准教授)	休憩十分	(演習)「幼児の観察・触れ合い活動」 (担当)園田菜摘(横浜国立大学准教授) 教育文化ホール 中集会室 13:00-14:25
8月2日 (火)		(実習)「保育所における幼児との触れ合い活動」 森のルーナ保育園 (担当)園田菜摘(横浜国立大学准教授)		昼食	(演習)「食の現代的問題1」 「環境に配慮した調理」 (担当)真坂泰子(東京ガス株式会社「食」情報センター) (株)東京ガス横浜ショールーム クッキングスタジオ 13:30-14:55		(講義)「食の現代的問題2」 「食育における食品安全性」 (担当)山本和貴(農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所 研究員) (株)東京ガス横浜ショールーム ホール 15:05-16:30	休憩十分	(演習)「食育の現代的問題2」 「食育における食品安全性」 (担当)山本和貴(農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所 研究員) (株)東京ガス横浜ショールーム ホール 15:05-16:30
8月3日 (水)		(講義・演習) 「栄養を考ええた献立作成の指導」 (担当)三戸夏子(横浜国立大学准教授) 教育人間科学部講義棟7号館210室、第1研究棟311室食品栄養学実験室 9:00-12:00		昼食・移動	(演習)食の現代的問題1 「環境に配慮した調理」 (担当)真坂泰子(東京ガス株式会社「食」情報センター) (株)東京ガス横浜ショールーム クッキングスタジオ 13:30-14:55		(講義)食の現代的問題2 「食育における食品安全性」 (担当)山本和貴(農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所 研究員) (株)東京ガス横浜ショールーム ホール 15:05-16:30	休憩十分	(演習)「食育の現代的問題2」 「食育における食品安全性」 (担当)山本和貴(農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所 研究員) (株)東京ガス横浜ショールーム ホール 15:05-16:30
8月4日 (木)		(実習)「調理科学の視点を重視した実習指導」調理実習 (担当)杉山久仁子(横浜国立大学准教授) 教育人間科学部第1研究棟312室 調理学実験実習室 9:00-12:00		昼食	(ディスカッション) 「技術・家庭科(家庭分野)における食育・幼児理解に関する指導の充実」 (担当)杉山久仁子(横浜国立大学准教授)、園田菜摘(横浜国立大学准教授)、三戸夏子(横浜国立大学准教授) 教育人間科学部講義棟7号館(未定) 13:00-14:25		閉講式 開会 14:35 挨拶 14:37 修了 14:45 証授与 14:55 閉会 アンケート回収 諸連絡	休憩十分	

実施会場：横浜国立大学教育文化ホール、(株)東京ガス横浜ショールーム